

# 広報 ふたば

特別養護老人ホーム 双葉苑

〒803-0273 小倉南区長行東3丁目13番17号 TEL093-451-5865

## 安全を護って・・・

入所者様の安全を護ることは、施設職員にとって最大の使命ではないでしょうか。

5月29日、防火訓練が行われました。まず火災を起さない事が一番大切なことですが、万が一の場合はその初期対応がその後を大きく分けます。訓練が無駄で終わるように願いつつ、訓練を終了しました。



火災の場合はまず消防署への通報。地震のときは入所者様の安全確保はもちろんだが自身の安全確保も大切。

関係機関への通報と同時に入所者様を安全な場所への避難。この時速やかに、かつ入所者様に不安を与えないようにすることが大切。



## ふたばよもやま話 (第十七回)

### ～桜橋の円筒分水～

国道322号線、桜橋の北に道路が分かれ道路の分離帯が不自然に広がっている土地があります。

ここは「円筒分水」と言われ、農業用の施設です。覗いてみると円筒形の壁の中に同心円のコンクリート構造物があり、今の時期、水があふれています。

これは紫川上流より水を取り込み、農業用の水を分配する施設なのです。徳力、南方地区は元々一面の水田で、田植えに必要な水を公平に分けるためにつくられたものです。水田に水が必要なこの時期に見られる歴史的な分水です。ぜひご覧ください。



水がないと田植えができないため、農家にとって水はまさに命の水。昔は水争いが起こっていた。この仕組みは先人の知恵。



**職員紹介コーナー**  
前号で紹介した「はるちゃん」のお姉さんが「まなみちゃん」です。井手尾姉妹は、当施設の中心的存在で、職員からも利用者様からも頼りにされている存在です。愛くるしい目が特徴なまなみちゃんの前は、小柄な身体からは想像できないパワーと機敏さ、そして明るさです。施設にとってこの明るさは必須なアイテムで、利用者様からも大好評です。若いまなみちゃんにとって大変な仕事とは思いますが頑張ってください。



消火訓練に真剣に取り組む職員



まなみちゃんにとって、入所者様は大切な親族のような存在

### 今月の予定 (6月)

- 石橋医院回診 (毎月曜日)  
3日、10日、17日、24日
  - ますゆき皮膚科回診  
6日(木)
  - 小倉北歯科回診 (毎木曜日)  
6日、13日、20日、27日
  - ビューティヘルパー  
19日(水)
  - 生花  
26日(水)
  - 運動会  
28日(金)
  - 健康体操 (毎木曜日)
- 都合により当分の間、お休みします

【編集雑記】▼何故こんな道路敷地なの?と疑問に思っていた分離帯が桜橋の北。日頃は何気に通る場所だが、思わぬ歴史があるものだ▼日本は昔より「豊葦原の水穂の国」と言われ、農業に大変縁の深い国である。日本ほど水に恵まれ、かつ大切にしている国も珍しいのではないだろうか▼初夏を告げる祭りとして有名なのが田川市の川渡り神幸祭である。今年も職員有志の参加があり、彦山川で豪快な水合戦を行った。かつては人々の連帯感を強めるために、祭りを行っていたという一面がある。また、稲の豊作を神々に祈願するという一面もある。そのため、川の中に神輿や山笠を入れ、田畑に必要な水を清め同時に疫病を退散させるという意味を込めてこの祭りが始まったと言われている▼職員のご郷の祭りに同僚を誘い参加することは素晴らしいことだ。他地域の祭りに参加することにより、自分の地域の祭りに参加要請し、仕事以外の交流が生まれる。こんな素晴らしいことはないだろう。よく、健全な体には健全な心が宿ると言われるが、健全な職場には連帯感が生まれ、これは利用者様に対する優しい態度に反映するのではないだろうか。祭りには女性の参加も可能な分野もある。ぜひ参加してほしいものだ▼かつては水で争い、またその水で恩恵も受けてきた。川渡り神幸祭、桜橋の円筒分水、さらには職員の祭りへの参加、目に見えない繋がりが